課題Markov不等式・Chebyshev不等式

名前：松島完忠

学籍番号：t211d070

日付:6月27日

# 演習　175 離散確率変数によるMarkov不等式

確率変数を考える。とする。

1.になることを数学的に証明する。

であることから

したがって、となる

2.になることを数学的に証明する。

右辺＝

(i) の場合

(ii)a>1の場合

したがって、となる

3.に対して、および、を重ねてプロットして比較する。

概要は、新しいページから開始します。

# 方法

他の研究者が調査をするときにこの研究を複製できるくらい詳細に研究について説明します。「方法」セクションは通常、テーマ、実験装置または調査用器具/ツール (必要に応じて)、および手順の、3 つのサブセクションに分けられます。

「方法」セクションは、概要と同じページに、概要の後に続けて入力します。

## テーマ

このサブセクションは省略可能です。

## 実験装置 (または調査用器具/ツール)

このサブセクションは省略可能です。

## 手順

このサブセクションは省略可能です。

# 結果

データとそれらのデータを統計的に処理したものをまとめます。結果がよりわかりやすくなるときは、グラフや表を含めてください。

「結果」セクションは、「方法」と同じページに、「方法」の後に続けて入力します。

# 検討内容

結果が論拠をどのように裏付けるか、または裏付けないか、結果とこれまでの研究との比較、および研究に関する問題点など、研究の評価および研究が示唆すること。

「検討内容」セクションは、「結果」と同じページに、「結果」の後に続けて入力します。

# 付録

レポート本文には適切ではない補足資料を含めます。

「付録」セクションは、新しいページから開始します。

# 引用文献

研究レポートでは、前の研究や考え方を参照した場合はすべて、元の作成者の引用文献を記載します。

「引用文献」セクションは、新しいページから開始します。

以下は、適切な引用文献のレイアウトの例です。

Thirunavukkarasu, Ram (2002). 『This Is a Book』、Lucerne Publishing.

Ting, Tony (2003) "Apes, Lipstick, and the Search for Nothing." Review of Reviewed Reviews 23(3) 282-294.

エントリには、次の要素があります。作成者、発行年、タイトル、およびソース (書籍の出版社、およびレポートまたは記事の場合は掲載誌名)。書籍名には下線が引かれ、記事のタイトルは引用符で囲まれます。掲載誌名には下線が引かれます。掲載誌名の後ろには巻数、次にその巻の中の番号 (または雑誌の発行スタイルによっては月または季節) がかっこで囲まれて続き、その後にページ番号が続きます。

## インターネット ソースの引用

インターネット ソースを引用する場合は、スタイルが異なり基準がありません。所属機関に優先スタイルがあるかどうかを講師に確認してください。優先スタイルがない場合は、次のスタイルを使用してください。これは、上述した定期刊行物の引用から作成したものです。

. . "". .